

## 学生データを用いた研究情報の公開について

東京純心大学では、学生の皆さんが安心して有意義な学生生活を送れるよう、修学、就職、健康管理など、様々な支援を行っています。そのための1つの方法として、皆さんからのアンケート結果や学修成果など、すでに得られているデータ等を活用して、学修環境の整備や授業改善等に役立てたいと考えています。

人を対象とした研究を行う時は、原則として研究対象者から直接同意を得ることが必要となりますが、すでに得られているデータ等を使用する研究においては、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」<sup>1)</sup>に基づき、事前に内容の説明と同意（インフォームド・コンセント）を得ずに実施する場合があります。その場合は、事前に研究に関する情報を公開し、研究対象者が拒否できる機会（オプトアウト）を保障することで、直接の同意を得る代わりとなります。

事前に公開する研究は、東京純心大学研究倫理審査委員会の審査による承認を得て行うものであり、研究の成果は学会や専門誌等に発表する場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。また、研究への協力を希望されない場合、あるいは研究の詳細を知りたい場合は、各研究課題の問い合わせ先に連絡してください。なお、申し出を行うことで何ら不利益を受けることはありません。

本学は、以下の研究情報をホームページにて公開します。

1. 研究課題名
2. 研究の目的および意義
3. 研究期間
4. 研究対象者
5. 使用する情報
6. 情報の保存・管理方法
7. 研究責任者名
8. 問い合わせ先

### <参考文献>

1) 文部科学省・厚生労働省・経済産業省「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」令和3年3月23日（令和4年3月10日一部改正）

<https://www.meti.go.jp/press/2021/03/20220310006/20220310006-1.pdf>

2) 文部科学省・厚生労働省・経済産業省「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針ガイダンス」令和3年4月16日、公表用\_ガイダンス ([mhlw.go.jp](http://mhlw.go.jp))